

①安全安心で安定した供給の確保

現在の保安水準を維持・向上し安定的かつ、継続的なガス供給を行うこと。経年管の更新をはじめとして、将来にわたって適切なガス設備の維持・更新を図れること。

②お客さまサービスの向上

ガス料金の水準が上がらないよう経営の効率化と透明化を図り、多様なサービスの提供など、お客様の満足度の向上を図れること。

③地域経済の活性化

地元のガス事業者と連携を図り、円滑に事業を実施するとともに、地域の発展を促す事業の展開を行うこと。地域雇用の拡大に努めるとともに、地域経済に対して貢献できること。また、市内の再生可能エネルギーとの連携を進めるとともに、将来的には宍道湖・中海圏域など、本市にとどまらない圏域経済の活性化に寄与できること。

④公益性及び安定した経営基盤

都市ガス事業に求められる公益性を十分に認識し、法令に基づく安定運営と安定供給について信頼できる経営基盤・経営能力を有していること。

⑤技術継承・人材育成

長期間を見据えた高度な技術職員の育成・活用により保安水準・体制の確保を行えること。

⑥本市との緊密な連携

都市計画等と連携した、エネルギー供給や防災対策を行えること。

⑦将来にわたる検証

①から⑥の持続的検証。

【委員意見】

- ・ ライフスタイルが変わったことにより、事務が減っていく。これは公営、民営にかかわらず、皆さん同じ課題を持っております。その中で、ガス局として、具体的に市では難しいが、こういったことを民間にやらせたいことを具体的にお聞かせ願いたい。(崎本委員)
 - 1つは料金の低廉化であり、1つは付帯サービスの提供です。(事務局)
- ・ 将来像については、民間であろうと公営であろうと、全く同じことが求められると思っています。今後のことを考えると、保安は大前提であろうかと思えますけども、民間ならではのサービスの向上や質の充実、創意工夫、そういったことが今まさに求められているのではないかと思います。そうした方向の先に、地域がより活性化していくということが我々の強い思いです。(松浦副会長)
- ・ インフラ系の事業は、工事期間の短縮や経費の節減が必要で、単に1つの事業を民営化するかどうかだけではなく、それと関連するような事業とどう連携させていくかを1つ大事な視点として考える必要があると思っています。6番目に「都市計画と連携した」と文言を入れてもらったのは、そういった背景があつてのことです。(飯野会長)
- ・ 地域経済の活性化ということがありますが、地元の雇用が生まれ、地元の経済が活性するような方向性が望ましいと思います。私たちが安心して、色々なことを相談できる事業者が誰かと考えると、地元(島根県・松江市)の方ではないかと思っております。公営企業が一番安心ではありますが、いつまでもそういうわけにいかず、公営を維持するためには市民の負担も大きくなることが見込まれ、そうした将来のことも踏まえて、ガス事業の安全安心で安定した供給を継続するための在り方を考える必要があると思います。(伊藤委員)

■委員意見を踏まえた整理(案)

- ① ガス事業を取り巻く事業環境が急速に変化する中、提案された「松江市ガス事業の将来像について」は妥当なものと判断できる。
- ② 保安を大前提に、民間ならではのサービスの向上や質の充実、他エネルギーとの連携等を通じて、地域経済の活性化に資するようなものになってほしい。
- ③ 地元の雇用が生まれ、地元の経済が活性化するような方向性が望ましく、ガス事業の安全安心で安定した供給を継続する必要がある。